報道資料

2015/09/14

たきかわ環境フォーラム「エコカフェ」
「大きな都会の小さな湿原」のご案内

たきかわ環境フォーラム
代表　平田剛士　事務局長　越後弘
073-0003　滝川市滝の川西 3-3-6　見晴団地 6-614（越後方）
http://ecoup.la.coocan.jp/

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ひごろよりたきかわ環境フォーラムの活動にご理解とご支援をいただき、たいへんありがとうございます。ご高評をいただいている市民向け環境講座「エコカフェ」(2015 年度第４回）をきたる９月 26 日、下記要領で開催します。ひとりでも多くのみなさまに関心をお寄せいただきたく、事前告知と当日の取材・報道をお願い申し上げます。

エコカフェ（2015 年度第４回）
「大きな都会の小さな湿原
　札幌篠路福移湿原の自然とカラカネイトトンボを守る会の活動」
【日時】2015 年９月 26 日（土曜）午後１時半～午後３時
【会場】滝川市まちづくりセンターみんくる（滝川市栄町 3 丁目 6 番 28 号）
【講師】加藤聡さん　北海道立滝川高等学校教諭
【入場料】100 円
【ドリンク】いれたての「季節のブレンドコーヒー」(100 円）を用意しています。マイカップをご持参下さい。コーヒー代は入場料とは別途申し受けます。
【主催】たきかわ環境フォーラム
【お申し込み】不要
【お問い合わせ】090-3893-6583（越後）／ホームページで詳細をご案内しています。
http://ecoup.la.coocan.jp/index.html

【内容ご紹介】
190 万人都市・札幌の片隅に奇跡のように残されている篠路福移湿原は、面積が５ha を切るような本当に小さい湿原ですが、かつて日本最大だった石狩湿原の面影を残す数少ない貴重な場所。カラカネイトトンボ（北海道レッドデータブック希少種)、エゾホトケドジョウ（絶滅危惧)、チュウヒ（絶滅危急種）などの希少生物が生息し、初夏には湿原特有のノハナショウブやタチギボウシなどの植物が花を咲かせます。地元・札幌拓北高校理科研究部の活動をきっかけに生まれたＮＰＯ法人「カラカネイトトンボを守る会」の活動をご紹介します。

【講師ご紹介】
加藤聡（かとう・さとし）さん　1964 年、網走市生まれ。北海道大学水産学部卒業。滝川西高校、紋別北高校、札幌拓北高校を経て、2015 年４月から滝川高校勤務。